

川崎市教育委員会学校教育部健康教育課 担当者殿
財団法人川崎市学校給食会 担当者殿

学校給食で使用する食材の放射性物質測定のお礼および対策のお願い

平成 24 年 04 月 11 日
神奈川県川崎市幸区北加瀬 2 丁目 10 番 14 号
庄司 隆広
ライトシード有限公司
<http://www.lightseed.co.jp>

4 月 10 日に川崎市のホームページ上に公開されました「学校給食に使用する食材の放射能濃度検査結果（4 月 10 日更新）」を拝見いたしました。放射性物質の吸収率が高い傾向にある柑橘類の測定を実施していただき、お礼申し上げます。放射性物質が検出できる水準で測定することで食材の放射能汚染の実態を把握することができますので、不検出(定量限界値 1Bq/kg 程度)となる場合につきましては、測定時間を延長して定量限界値 1Bq/kg 未満まで測定していただけますとより安心できます。神奈川県産みかん缶詰および冷凍みかんにつきましては、半減期が短い放射性セシウム 134 が多く検出されていること、放射性セシウム 134 と半減期が長い放射性セシウム 137 との比率から、神奈川県産の農産物の一部は東京電力による放射能汚染の影響がまだ深刻であることが判ります。

さて、本日より学校給食が始まりました。新入生の子供達は学校給食を楽しみにしているのではないのでしょうか。4 月分の献立表では『「入学・進級祝い」の行事食』としてみかん缶詰を使用したフルーツポンチ、大人になってからも学校給食の思い出として残る冷凍みかんに神奈川県産みかんが使用される予定となっております。神奈川県産みかんは昨年度より川崎市が測定した学校給食の食材で初の検出となり、国の基準値未満ではございますが比較的高い濃度となっております。入学・進級のお祝いの行事食や思い出に残るデザートが放射能汚染の食材では子供たちの将来の健康面の問題だけでなく、とても縁起が悪いと考えられます。献立表では県内産の食材は「天候等の都合により、県内産のものが納入できない場合もあります。」という記載がございますので、放射能汚染が判明しました神奈川県内のみかん農家の方々に対しましては大変心苦しく思うところではございますが、理由を問わず神奈川県産みかんの代替品(放射能汚染の影響が著しく小さい西日本産のみかんを推奨)に切り替えていただけましたら幸いです。給食の提供日まで期間が短いとは存じますが、何卒ご検討ならびにご尽力下さいますようお願い申し上げます。

表 学校給食に使用する食材の放射能濃度検査結果（4 月 10 日更新） 川崎市

採取日	検査日	種類(産地)	核種別放射能濃度(Bq/kg)		検査機関
			放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	
4 月 5 日	4 月 6 日	みかん缶詰 (神奈川県)	1.7	2.1	川崎市衛生研究所
4 月 5 日	4 月 6 日	冷凍みかん (神奈川県)	3.8	5.3	川崎市衛生研究所
4 月 5 日	4 月 6 日	生わかめ (神奈川県)	不検出(1.3 未満)	不検出(1.0 未満)	川崎市衛生研究所
4 月 5 日	4 月 6 日	冷凍あさり(ボイル) (熊本県)	不検出(1.0 未満)	不検出(1.0 未満)	川崎市衛生研究所

表 H 2 4 年 4 月 献立表(A, B, C 地区) 川崎市

地区	フルーツポンチ (神奈川県産みかん缶詰を予定)	冷凍みかん (神奈川県産みかんを予定)
A(川崎・中原区)	4 月 18 日	4 月 19 日
B(幸・多摩・麻生区)	4 月 16 日	4 月 17 日
C(高津・宮前区)	4 月 19 日	4 月 26 日または 27 日